

保健管理概要

第 36 号 2020 年



Akita University

秋田大学保健管理センター

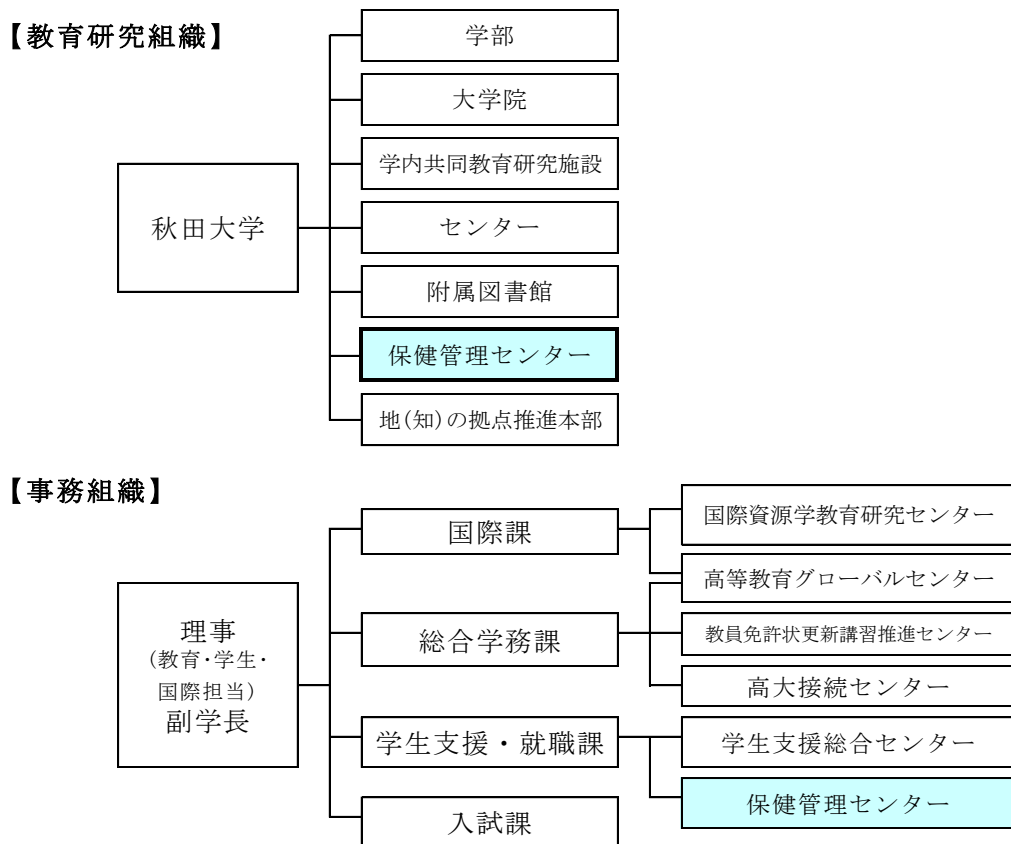
目 次

I	令和2年度 保健管理体制	
1.	組織図	1
2.	沿 革	1
3.	職 員	2
4.	学校医	2
5.	学外カウンセラー	2
6.	歴代職員	2
II	令和2年度 年間業務内容	3
III	令和2年度 保健管理業務概要	
1.	学生保健管理実施状況	
(1)	学生定期健康診断検査項目および受診者数	6
(2)	各検査項目別受診状況及び結果	7
(3)	留学生健康診断受診状況	8
(4)	生活問診票結果	9
(5)	学部新入生における麻疹ワクチン接種状況	16
2.	職員保健管理実施状況	
(1)	職員健診の対象者及び検査項目	17
(2)	職員一般定期健康診断受診状況	18
(3)	特殊健康診断	19
3.	保健管理センター利用状況	
(1)	学部別・月別利用者数	20
(2)	疾病別利用者数	21
(3)	健康相談件数	22
(4)	学生相談 相談者内訳	22
(5)	学生相談 来談方法	22
(6)	学生相談 相談内容内訳	23
(7)	健康診断証明書 発行内訳	23
(8)	紹介状発行内訳	24

IV	安全衛生活動報告	
1.	キャンパス内定期巡視及び安全衛生委員会への出席……	2 5
2.	職員定期健康診断事後措置（保健指導） ……………	2 5
3.	長時間労働者面接 ……………	2 5
4.	高ストレス者面接 ……………	2 5
5.	病休者の復帰前面談 ……………	2 5
V	教育・研究活動報告	
1.	学生講義	
	（1）教養教育科目 ……………	2 6
	（2）医学部講義……………	2 7
2.	禁煙支援システム（禁煙外来） ……………	2 7
3.	講演会等実施状況 ……………	2 8
VI	新型コロナウイルス感染症対策について ……………	3 0

I 令和2年度 保健管理体制

1. 組織図



2. 沿革

昭和 49 年 4 月 1 日	保健管理センター設置準備委員会発足
昭和 49 年 4 月 11 日	国立学校設置法施行規則の一部改正により保健管理センター設置、 学長 渡辺武男が所長事務取扱に発令された
昭和 49 年 5 月 8 日	保健管理センター規程及び保健管理委員会規程が制定された
昭和 49 年 8 月 1 日	初代保健管理センター所長に医学部教授 増田久之(第一内科)が併任 された
昭和 54 年 3 月 30 日	新保健管理センターが竣工した(計算センター(現 情報統括センター) と合築)
平成 元年 1 月 26 日	現在地への移転工事が竣工した
平成 16 年 4 月 1 日	法人化に伴い、秋田大学保健管理センター規程が制定された
平成 23 年 9 月 12 日	保健管理センター増築工事が竣工した

3. 職 員 所 長 (併) 教 授 伏 見 雅 人
 准 教 授 佐 野 正 明
 看 護 師 藤 原 友 紀 子
 看 護 師 安 保 智 秋
 看 護 師 荻 原 佐 智 代 (非常勤)

4. 学 校 医 産 科 婦 人 科 講 師 熊 澤 由 紀 代
 精 神 科 准教授 太 田 英 伸
 精 神 科 助 教 竹 島 正 浩
 皮 膚 科 助 教 山 田 勝 裕
 眼 科 医 員 齊 藤 裕 輔
 耳 鼻 咽 喉 科 助 教 飯 川 延 子

5. 学外カウンセラー 後 藤 優 子 (非常勤) 佐 藤 真 紀 (非常勤)
 (学生相談所専門相談員) 中 野 薫 (非常勤) 進 藤 晴 美 (非常勤)

6. 歴代職員

①所長(併)

氏 名	所 属	在 任 期 間	備 考
渡 邊 武 男	学 長	昭49. 4. 11～昭49. 7. 31	事務取扱
増 田 久 之	医 学 部	昭49. 8. 1～昭52. 3. 15	
金 澤 知 博	医 学 部	昭52. 3. 16～昭56. 3. 15	
井 上 修 一	保健管理センター	昭56. 3. 16～平10. 3. 31	
苗 村 育 郎	保健管理センター	平10. 4. 1 ～平28. 3. 31	
伏 見 雅 人	保健管理センター	平28. 4. 1～	

②保健管理医

氏 名	診療科	職 名	在 任 期 間	備 考
荒 川 弘 道	内 科	講 師	昭49. 8. 1～昭53. 9. 30	
井 上 修 一	内 科	教 授	昭53. 10. 1～平10. 3. 31	
久 場 政 博	精神科	講 師	昭53. 10. 1～昭57. 3. 31	
稲 村 茂	精神科	助 手	昭57. 4. 1～昭59. 3. 31	
大 川 匡 子	精神科	助 手 講 師	昭59. 4. 1～昭60. 4. 30 昭60. 5. 1～平 2. 12. 31	
苗 村 育 郎	精神科	助 手 講 師 助教授 教 授	平 3. 1. 1～平 3. 2. 15 平 3. 2. 16～平 4. 3. 31 平 4. 4. 1～平10. 3. 31 平10. 4. 1～平28. 3. 31	
小 林 政 雄	内 科	准教授	平10. 4. 1～平31. 3. 31	
伏 見 雅 人	精神科	教 授	平28. 4. 1～	
佐 野 正 明	内 科	准教授	平31. 4. 1～	

Ⅱ 令和2年度 年間業務内容

月	業 務	内 容
4月	入学式(秋田県立武道館) 教養教育科目 「大学生と健康A」授業開始 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	中止 リモート授業 青年が直面している心とからだの健康状況を認識し、 将来の生活の支えとなることを目的として行う 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
5月	X線室漏洩線量測定 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	外部機関に依頼(千代田テクノル) 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
6月	職員一般定期健康診断 放射線業務従事者特別健康診断(1回目) 有機溶剤、特定化学物質 取扱者健康診断(1回目) 粉じん作業従事者健康診断 国立大学保健管理施設協議会 社員総会 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	胸部X線撮影 内科診察、血圧測定、視力検査、聴力検査 身体測定(身長、体重)、腹囲測定 尿検査(早朝尿) 肝機能、脂質、血糖、貧血検査、HbA1c、クレアチニン、 尿酸、ペプシノゲン) 大腸検査(便潜血) 心電図検査 問診票、末梢血検査、眼科、皮膚科 診察、肝機能検査、検尿等 問診票、胸部X線検査(直接撮影) オンライン開催 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
7月	学生定期健康診断 医学部 卒業年次生 新入学生(新編入生も含む) 第57回全国大学保健管理研究集会東北地方 研究集会(当番校:山形大学) 国立大学保健管理施設協議会 東北地方部会会議 秋田大学オープンキャンパス 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	問診票 内科診察、血圧測定 胸部X線撮影 身体測定(身長、体重) 開催中止 Web会議 Web開催 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接

月	業 務	内 容
8月	学生定期健康診断 新入学生(新編入生も含む) 職員健康診断事後措置 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	問診票 内科診察、血圧測定 胸部X線撮影 身体測定(身長、体重) 個別保健指導、医療機関へ紹介 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
9月	職員健康診断事後措置 職員胃部検診(手形キャンパス) 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	個別保健指導、医療機関へ紹介 保健事業団へ依頼 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
10月	「大学生と健康B」授業開始 毒物及び劇物危険物点検 総合型選抜入試(国際資源学部・理工学部) 秋田大学大学祭(2日間) 東北地方部会 保健・看護分科会幹事会 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	前期に同じ チェック票に基づいて施設内を点検、報告 医務室(看護師1名) 中止 Web会議 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
11月	第58回全国大学保健管理研究集会 (当番校:京都大学) 保健管理施設協議会 総会 推薦入試 I (教育文化学部) X線室漏洩線量測定 ストレスチェック実施 高ストレス者面接指導 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	オンライン開催 Web会議 医務室(看護師1名) 外部機関に依頼(千代田テクノル) 医師による面接 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接

月	業 務	内 容
12月	放射線業務従事者特別健康診断(2回目) 有機溶剤、特定化学物質 取扱者健康診断(2回目) 第42回全国大学メンタルヘルス学会 (当番校: 島根大学) 留学生健康診断 秋季新入学の外国人留学生 秋田大学ISO14001取得審査 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	保健事業団へ依頼(問診票、末梢血検査、眼科、皮膚科) 保健事業団へ依頼 (診察、肝機能検査、検尿等) オンライン開催(医師1名参加) 胸部X線撮影(センター内X線装置にて撮影) 身長、体重、血圧、内科診察 手形・保戸野キャンパス 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
1月	大学入学共通テスト 推薦入試Ⅱ試験 大学入学共通テスト追試験 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	医務室(医師2名・看護師2名/日) 医務室 医務室(医師2名・看護師1名/日) 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
2月	個別学力検査 前期日程 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	医務室 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接
3月	個別学力検査 後期日程 第23回全国大学フィジカルヘルスフォーラム (当番校: 東京大学) 卒業式(体育館等) 長時間労働者面接指導 衛生管理者学内巡視	医務室 開催延期(ZOOMによるオンライン情報交換会) 疲労蓄積度チェックリスト、医師による面接

会議	学生支援企画会議 学生特別支援室会議 学生サポートルーム担当会議	センター所長参加 センター所長参加 看護師1名出席
委員会	手形キャンパス安全衛生委員会 保戸野キャンパス安全衛生委員会 秋田大学(手形・保戸野地区)環境管理委員会	医師(産業医)2名、看護師(衛生管理者)1名出席 医師(産業医)2名出席 看護師1名出席

Ⅲ 令和2年度 保健管理業務概要

1. 学生保健管理実施状況

(1) 学生定期健康診断検査項目および受診者数

例年4月から5月にかけて実施している学生定期健康診断は、新型コロナウイルス感染症の流行のため、学部新入生と新編入生のみを対象を狭め実施した。それ以外の学生はWeb問診票にて健康状態を確認した。なお健康診断証明書が必要な学生については、簡易健診を実施した。

日 付	対 象	検査項目	受診者数	備 考
7月3日(金)	・医学科6年生 ・保健学科4年生 の希望者	◎身長・体重 ◎血圧測定 ◎視力検査 ◎尿検査 ◎内科診察	47名	・就職活動で健康診断証明書が必要な学生を対象とした。 ・早朝尿検査を中止し、随時尿検査とした。
7月13日(月)～ 7月20日(金)	・新入生以外の全学年	WebClassで問診票にて健康状態の確認	3,214名	・問診票にて医師が必要と認めた者を健康診断の対象とした。
7月27日(月)～ 8月7日(金)	・新入生(学部生) ・新編入生 ・他大学からの新入生 (大学院生) ※問診票と昨年の健診結果にて医師が必要と認めた者	◎身長・体重 ◎血圧測定 ◎胸部エックス線撮影 ◎内科診察	846名 ※10名	・視力検査、聴力検査は省略したが、視力、聴力に既往や症状のある学生が多かった。 ・尿検査は実施せず。 ・受付時間を各自に割り当て、ひとりあたり15分程度で健診が終了するように設定した。
8月17日(月)～ 8月21日(金)	・卒年次生の希望者 (学部、大学院)	◎身長・体重 ◎血圧測定	44名	・就職活動で証明書が必要な希望者に実施した。
11月24日(月)～ 11月30日(金)	・大学院1年生の希望者 (手形キャンパス)	◎身長・体重 ◎血圧測定 ◎視力検査 ◎尿検査	100名	・問診票で健康状態を確認した群の希望者に身体測定を実施した。
12月1日(月)～ 12月18日(金)	・学部3年生の希望者 (手形キャンパス)	◎身長・体重 ◎血圧測定 ◎視力検査 ◎尿検査	150名	
12月22日(火)	・留学生健診 (国外から2020年度に春季および秋季入学した者)	◎身長・体重 ◎血圧測定 ◎胸部エックス線撮影 ◎内科診察	14名	・健診日までに来県した学生を対象とした。

(2) 各検査項目別受診状況及び結果

①X線検査結果

	受検者数	要精査数	内 訳									結 果			
			結節影	血管陰影	縦隔陰影	横隔膜挙上	肋骨形成不全	ブラ増大	アーチファクト	右肺透過性低下	漏斗胸	異常なし	経過観察	要医療	未受診
学部	836	10	2	2	1	0	1	1	1	1	1	8	1	0	1
大学院	26	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0
合計	862	12	2	3	1	1	1	1	1	1	1	10	1	0	1

②血圧測定結果

	受検者数	健診時高血圧者数	再検査					家庭血圧実施者	所 見			結 果	
			受検者数	異常なし	I度高血圧	II度高血圧	III度高血圧		異常なし	白衣高血圧	持続性高血圧	経過観察	要精査
学部	1,070	9	4	3	1	0	0	1	0	0	1	1	0
大学院	156	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,226	9	4	3	1	0	0	1	0	0	1	1	0

③尿検査結果

	受検者数	有所見者数	再検査		結 果		
			対象者数	受検者数	異常なし	経過観察	要精査
学部	184	13	13	8	7	0	1
大学院	107	6	5	5	5	0	0
合計	291	19	18	13	12	0	1

* 有所見者19名中1名は、すでに治療中のため再検査対象外とした。

④内科診察結果

	内科			
	心雑音	不整脈	甲状腺腫大	高血圧
学部	1			1
大学院				
合計	1			1

(3) 留学生健康診断受診状況

<秋季留学生健康診断>

令和2年12月22日実施

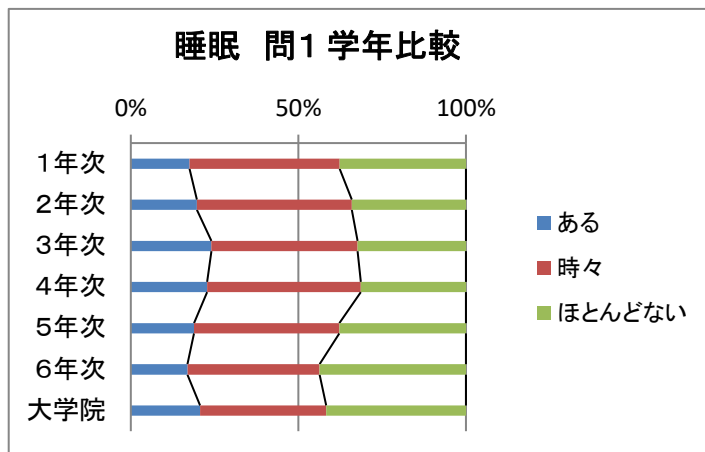
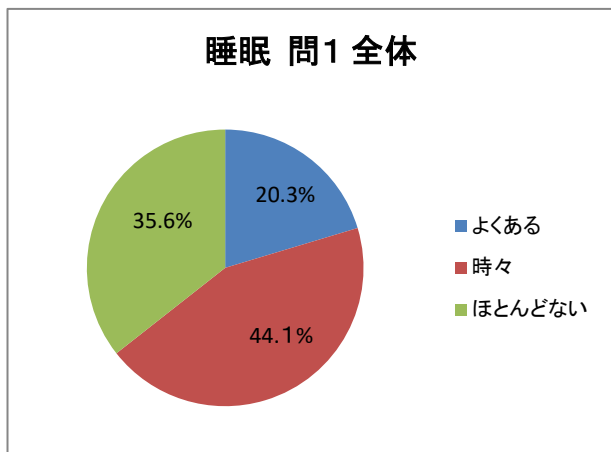
	対象者数	受診者数	未受診者数	受診率
学部	9	6	3	66.7%
大学院	9	8	1	88.9%
合計	18	14	1	77.8%

(4) 生活問診票結果

- ・ 調査時期：令和2年度学生定期健康診断
- ・ 対象者：令和2年度4月時点で在籍している学生 5,095 名（非正規生は除く）
- ・ 回収状況：2,984 名（回収率 58.6%）

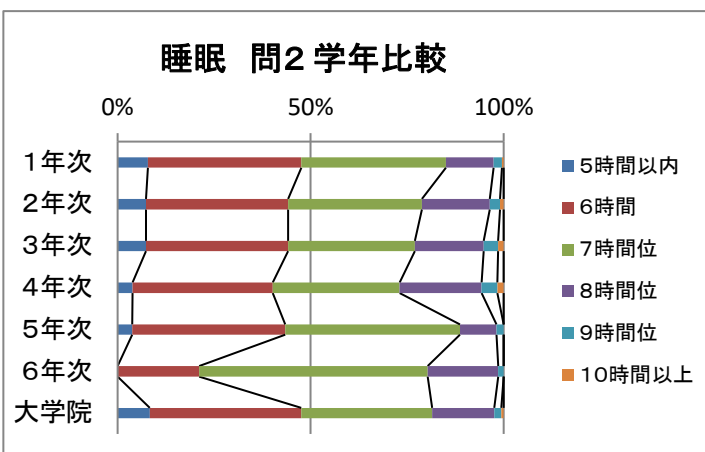
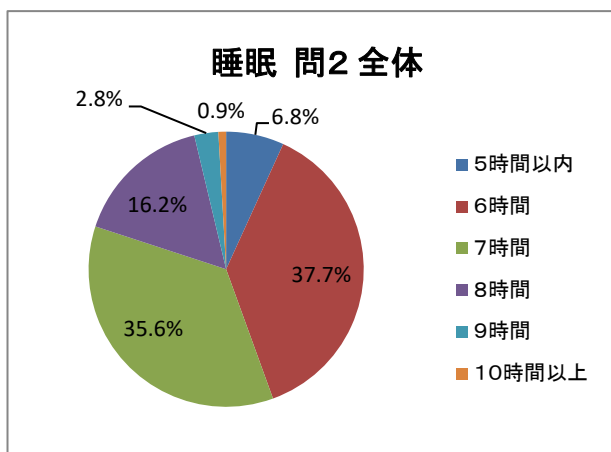
◆睡眠について

問1. 布団に入って眠りにつくのにかかり時間がかかりますか。



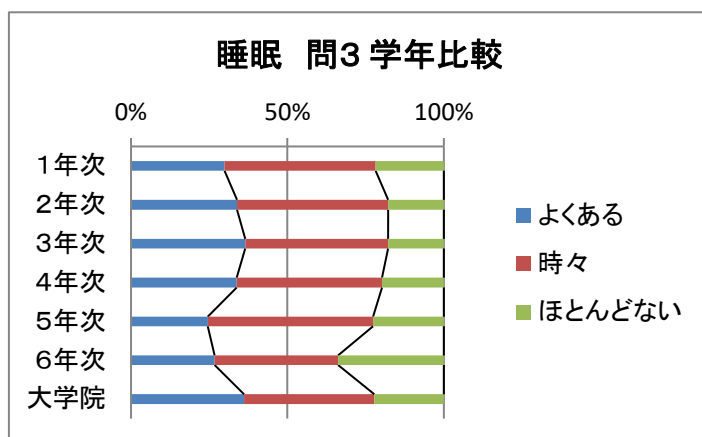
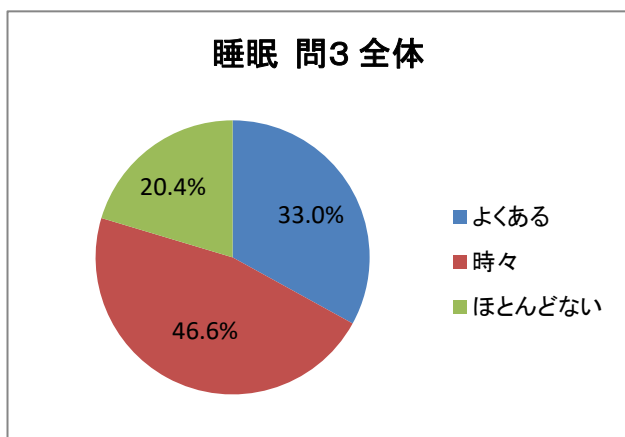
・ 眠りにつくのにかかり時間が『よくある』、『時々』と答えた方が約 64%でした。

問2. 睡眠時間は普段どれくらいですか。

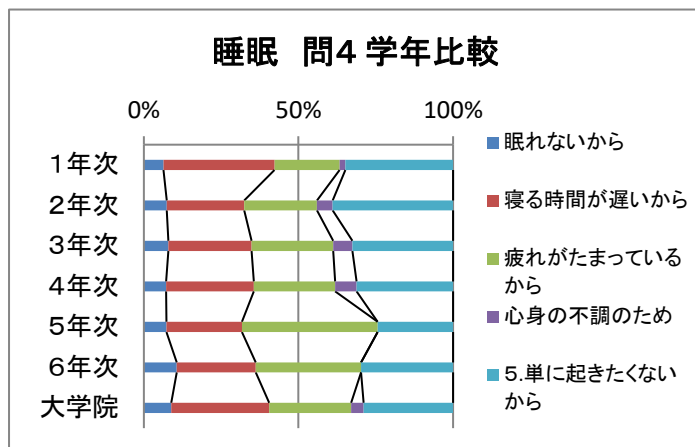
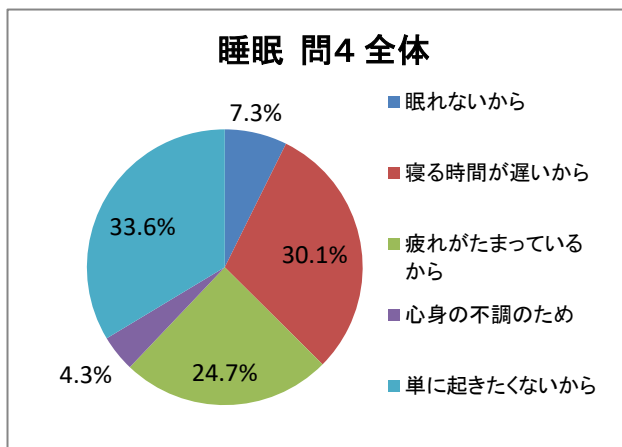


・ 睡眠時間は約 73%の方が 6～7 時間と答えていました。 また、8 時間以上寝ると答えた方も 約 20%いました。

問3. 朝、起きるのが辛いことがありますか。

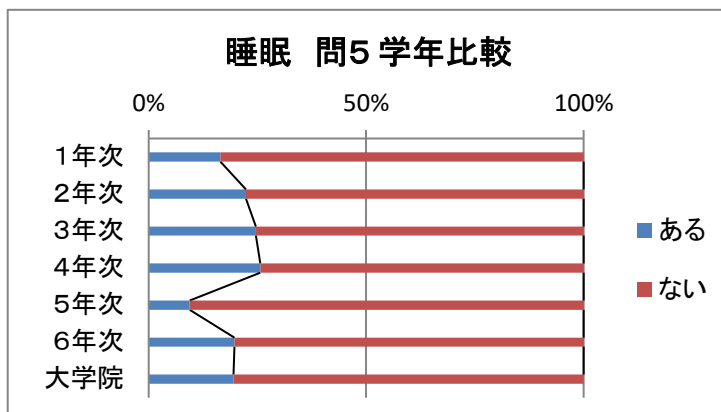
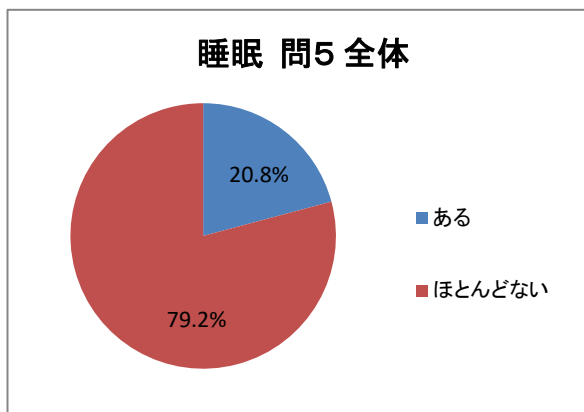


問4. 問3で『よくある、時々ある』と答えた方へお聞きします。その理由を一つ選んでください。



・朝起きるのがつらいことが『よくある、時々ある』と答えた方は約80%いました。朝起きるのがつらい理由として、『寝る時間が遅いから』、『単に起きたくないから』が各約30~34%おり、睡眠時間が足りない可能性も示唆されました。

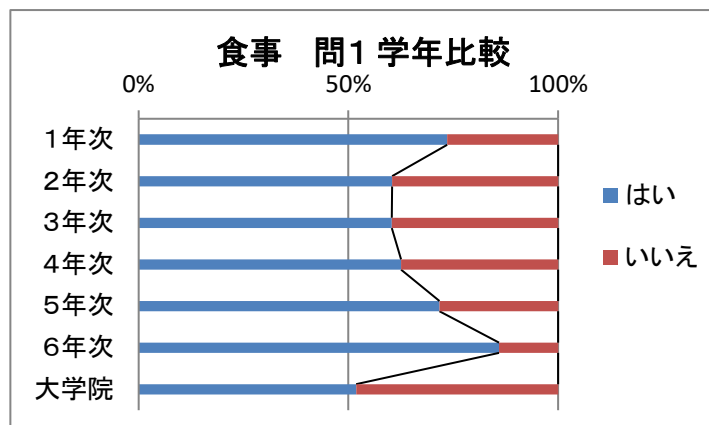
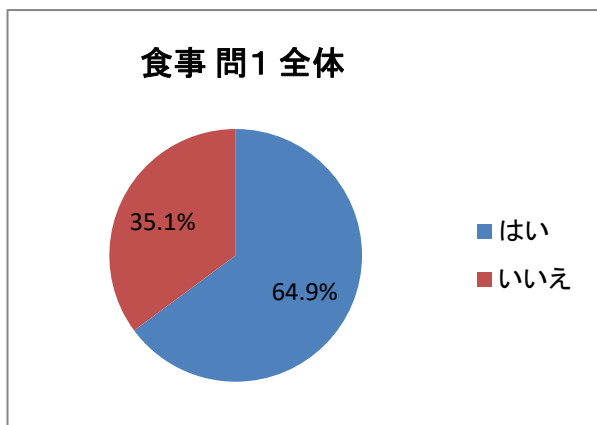
問5. 夜、眠れずに昼夜逆転することはありませんか。(勉強やアルバイト、休日は除く)



・夜、眠れずに昼夜逆転することがあると答えた方は約21%いました。

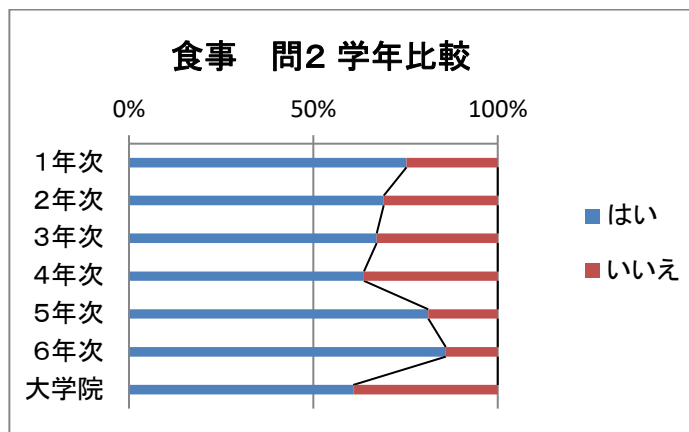
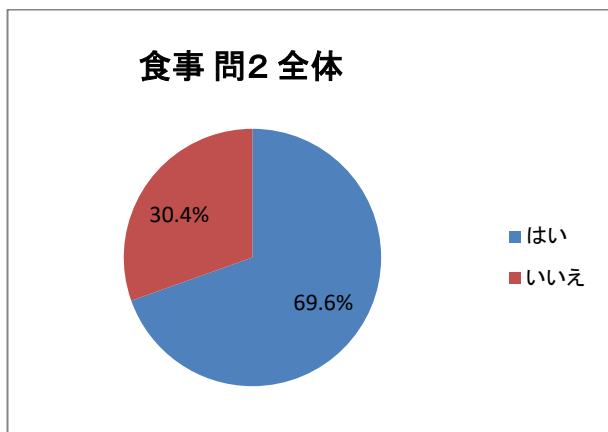
◆食事について

問1. 朝食はきちんと食べていますか。



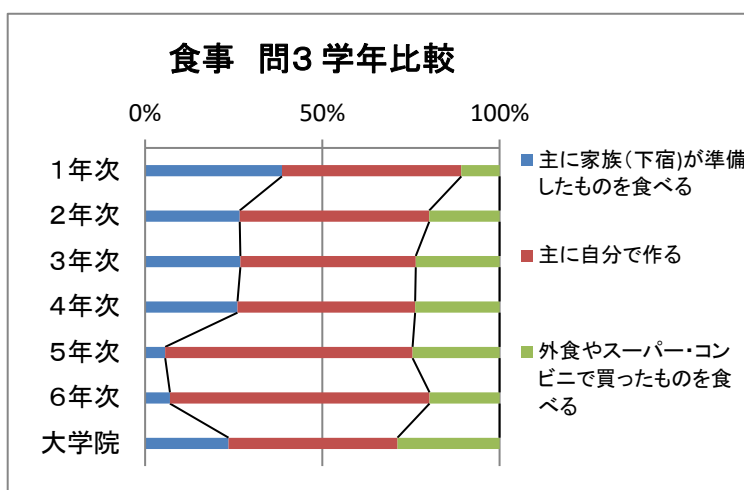
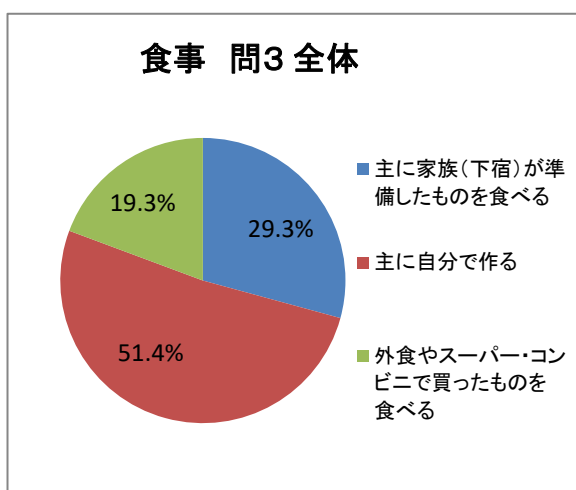
・朝食をきちんと食べると答えた方は約65%でした。

問2. 食事はバランスを考えて食べていますか。



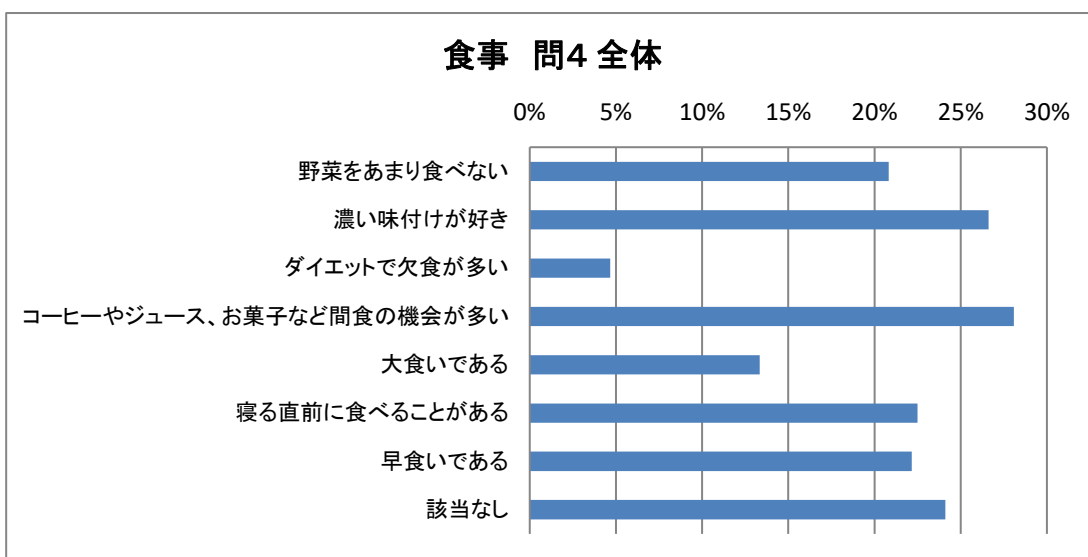
・食事のバランスを考えて食べると答えた方は約70%でした。

問3. あなたの食事状況について当てはまるものをすべて選んでください。

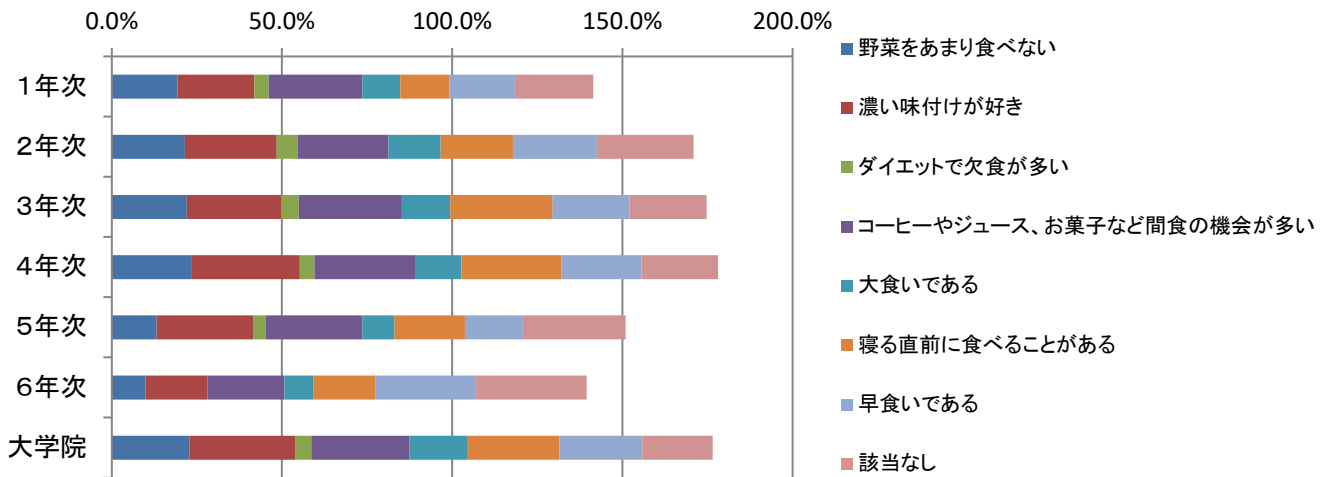


・食事状況としては、主に自分で作ると答えた方が全体の約半数でした。

問4. あなたの食習慣について当てはまるものがあれば選んでください。



食事 問4 学年比較

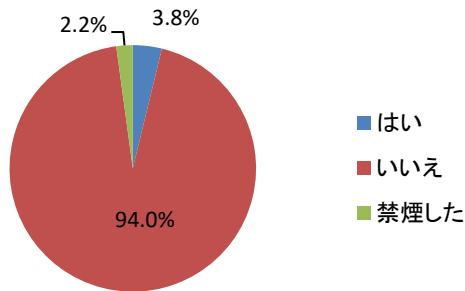


・食習慣の質問では、『間食の機会が多い』と答えた方が一番多く、次に『濃い味付けが好き』と答えた方が多くいました。

◆たばこについて

問1. あなたはたばこを吸いますか。

たばこ 問1 全体



たばこ 問1 学年比較

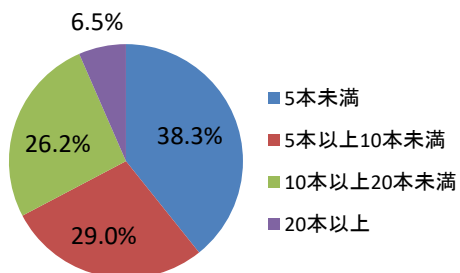


・たばこを吸うと答えた方は、全体の3.8%（108名）でした。

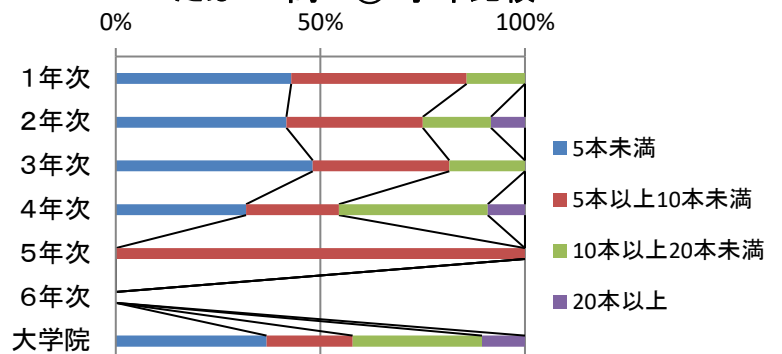
問2. 問1で「はい」と答えた方へお聞きします。

① 何本くらい吸いますか。

たばこ 問2-① 全体

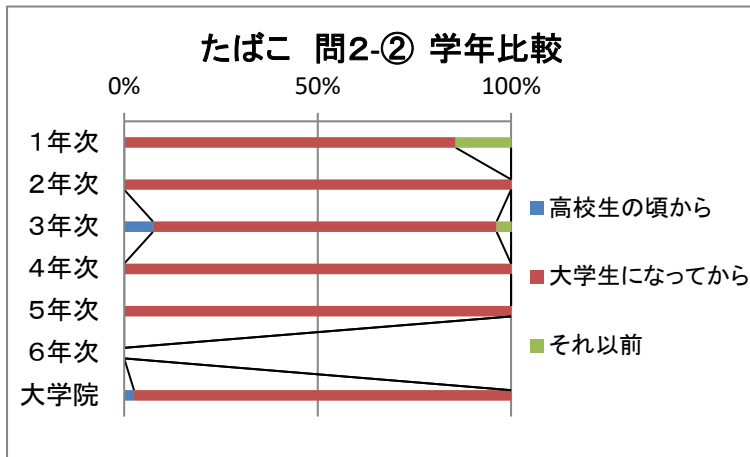
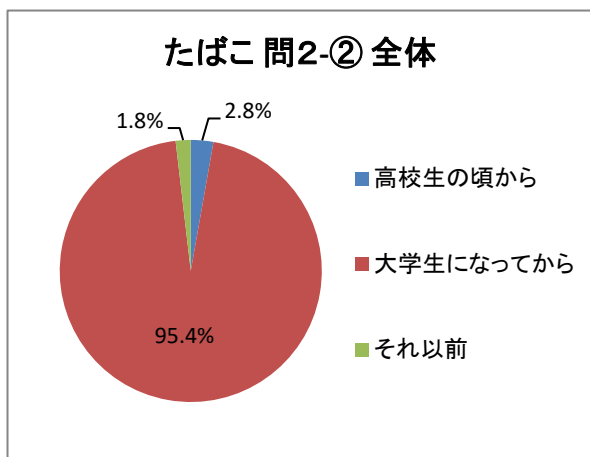


たばこ 問2-① 学年比較



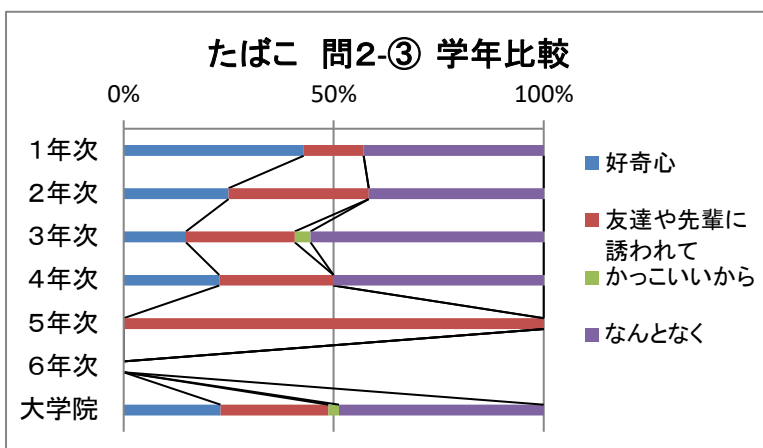
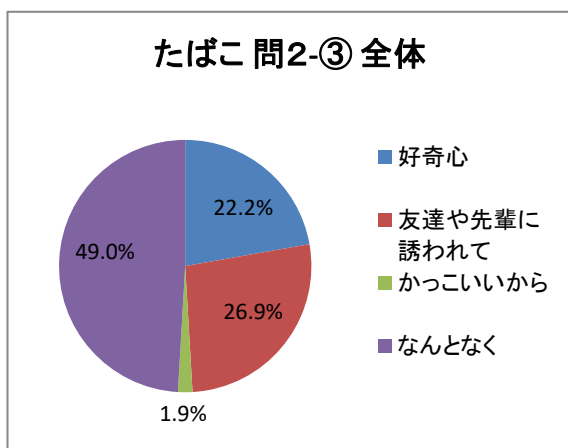
・一日の喫煙本数は、5本未満と答えた方が一番多く約38%でしたが、一日に20本以上喫煙している方は約6.5%でした。

② いつから吸っていますか。



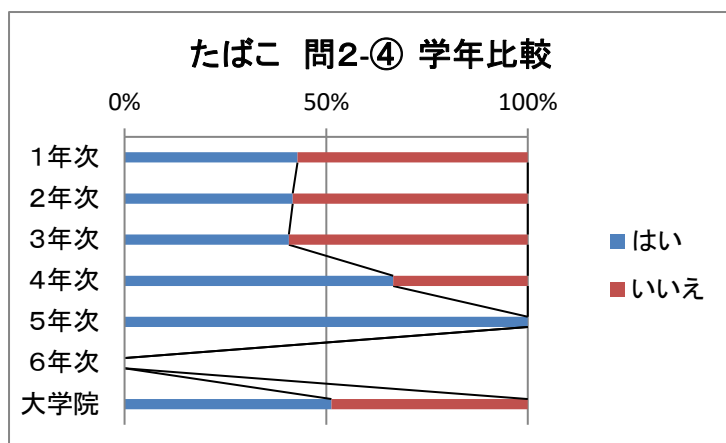
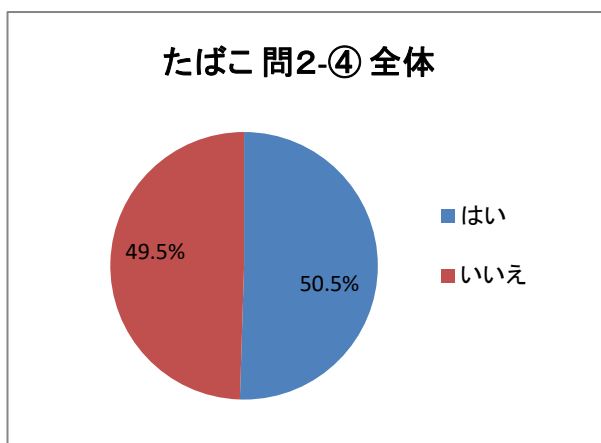
・ 吸い始めは『大学生になってから』と答えた方がほとんどで、約 95%でした。

① 吸い始めたきっかけは何ですか。



・ 吸い始めたきっかけは、『なんとなく』と答えた方が一番多く 49%でした。

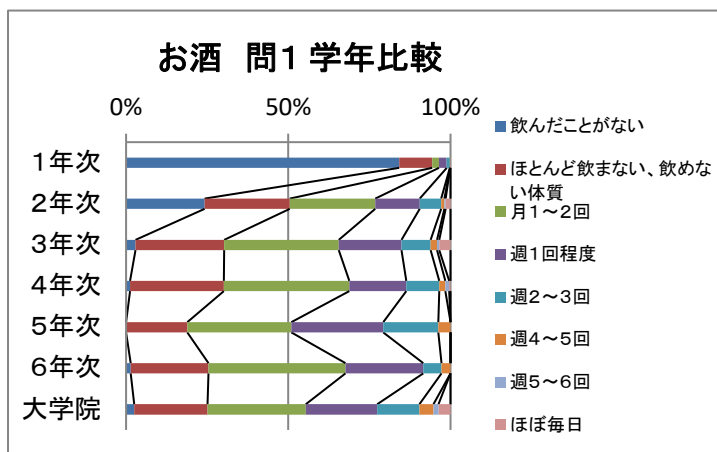
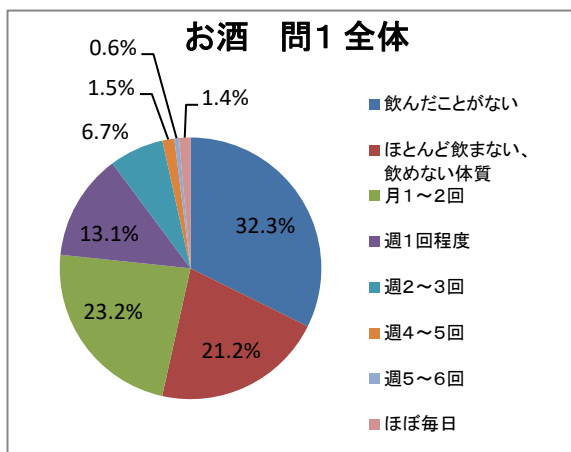
② 機会があれば禁煙したいですか。



・ 禁煙したいと答えた方は、約 50%でした。

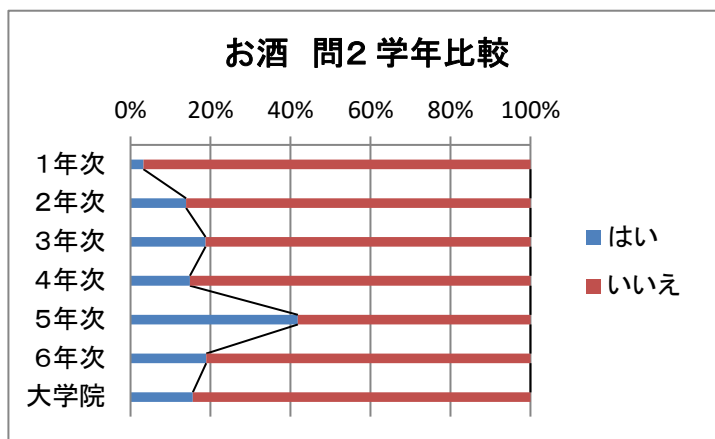
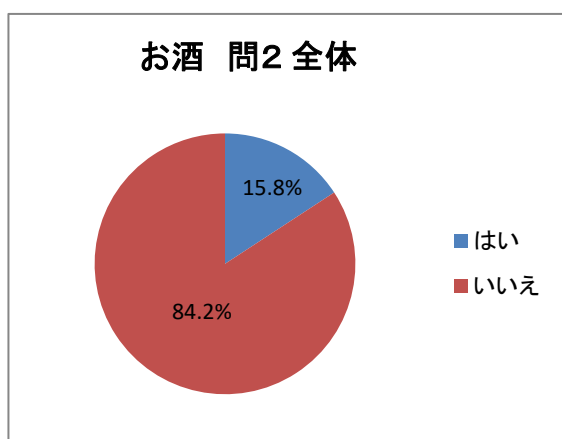
◆お酒について

問1. あなたはお酒を飲みますか。



・月1回以上お酒を飲むと答えた方が45%以上でした。

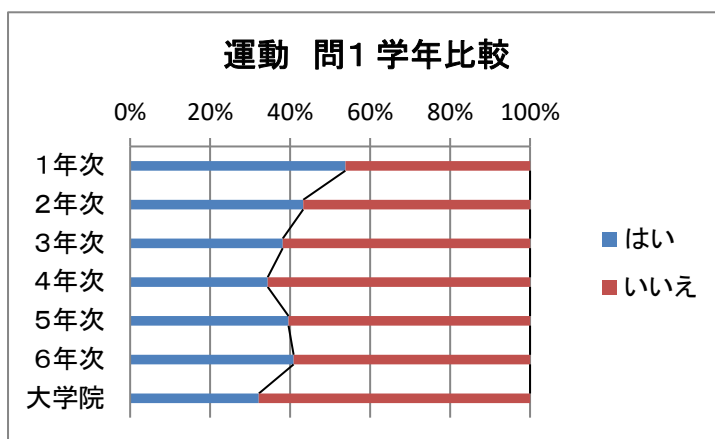
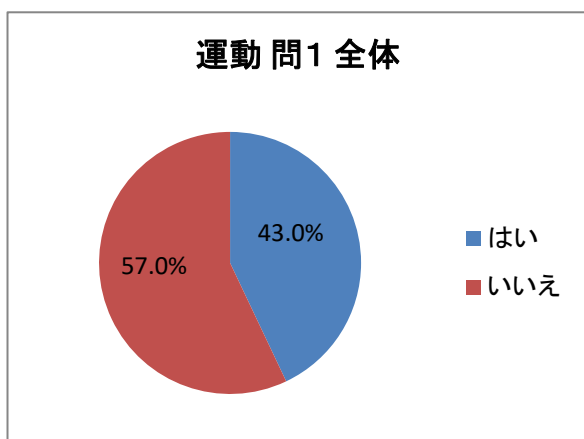
問2. 飲む方は泥酔するほど飲むことはありますか。



・泥酔するほど飲むことがあると答えた人は約16%でした。学部生では学年が上がるにつれ、割合が高くなっています。

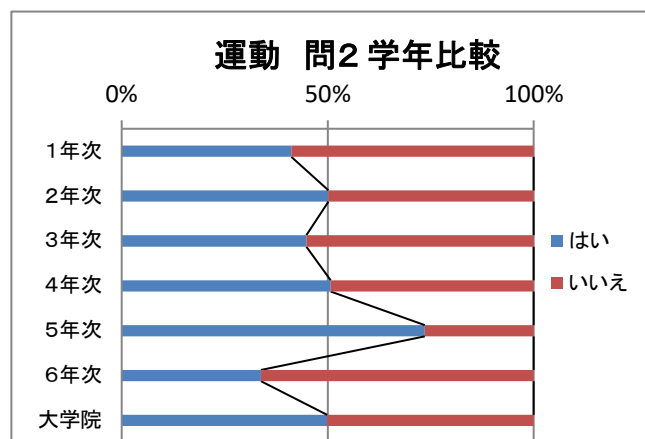
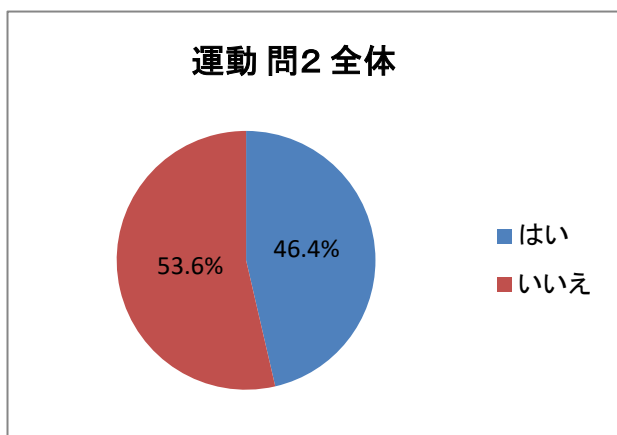
◆運動について

問1. 一回30分以上の汗を軽くかく運動を週二日以上していますか。



・週二日以上、軽い運動をしていると答えた方は約40%でした。

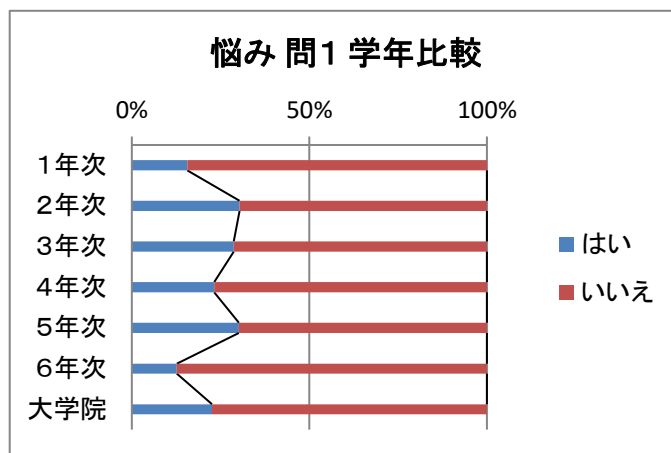
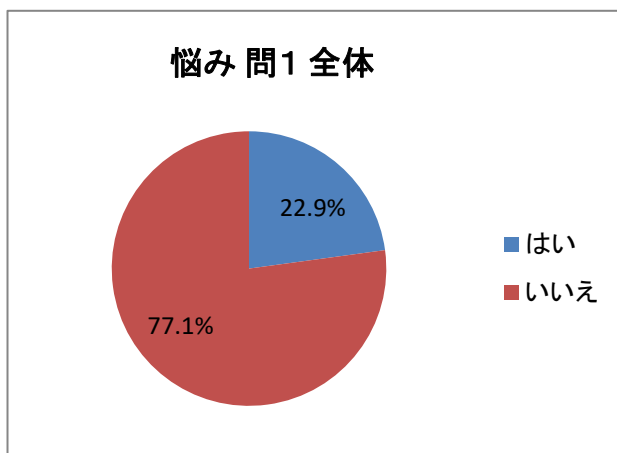
問2. 日常生活において歩行または同等の活動を一日1時間以上していますか。



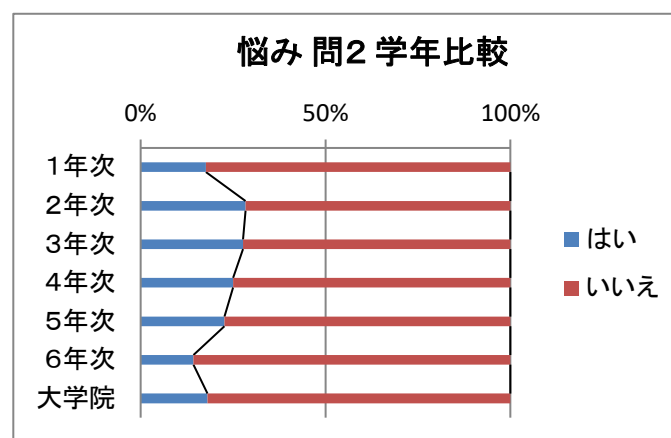
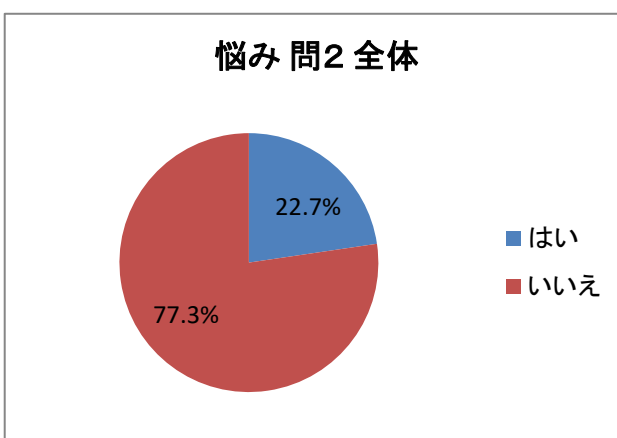
・ 日常生活で歩行または同等の活動を一日1時間以上していると答えた方は、約46%でした。

◆悩みについて

問1. 人にはなかなかいえないう悩みはありますか。



問2. 誰かに話を聞いてもらいたいと思いますか。



・ 『悩みがある』と答えた方と『話を聞いてもらいたい』と答えた方は、約23%でした。

・ 話を聞いてもらいたいと思う、と答えた方は2年次から5年次までは20%を超えていました。

(5) 学部新入生における麻疹ワクチン接種状況（医学部は除外）

	2 回接種/抗体陽性/ 1 回接種(大学入学年)者数(率)	1 回接種(中1/高3)者数(率)	1 回接種(幼少)者数(率)	接種なし/未提出者数(率)	抗体陽性/大学入学年接種者数(率)(再掲)
2009 年	681 (83.3%)	91 (11.1%)	15 (1.8%)	31 (3.8%)	131 (16.0%)
2010 年	690 (86.5%)	70 (8.8%)	15 (1.9%)	23 (2.9%)	130 (16.3%)
2011 年	661 (82.4%)	99 (12.3%)	10 (1.2%)	32 (4.0%)	98 (12.2%)
2012 年	662 (82.4%)	105 (13.1%)	7 (0.9%)	29 (3.6%)	106 (13.2%)
2013 年	717 (91.3%)	39 (5.0%)	8 (1.0%)	21 (2.7%)	64 (8.2%)
2014 年	713 (92.0%)	16 (2.1%)	19 (2.5%)	27 (3.5%)	35 (4.5%)
2015 年	690 (89.3%)	9 (1.2%)	44 (5.7%)	30 (3.9%)	37 (4.8%)
2016 年	671 (86.2%)	9 (1.2%)	68 (8.7%)	30 (3.9%)	30 (3.9%)
2017 年	698 (89.9%)	14 (1.8%)	35 (4.5%)	29 (3.7%)	45 (5.8%)
2018 年	736 (90.6%)	15 (1.8%)	39 (4.8%)	22 (2.7%)	34 (4.2%)
2019 年	739 (95.0%)	2 (0.2%)	13 (1.7%)	24 (1.7%)	52 (6.7%)
2020 年	730 (96.2%)	0 (0.0%)	10 (1.3%)	9 (1.2%)	35 (4.6%)

- (注) 1) 2009-2013年は暫定的麻疹風疹ワクチン第4期接種者（高校3年生対象）が大学へ入学した年度
2) 2014-2018年は暫定的麻疹風疹ワクチン第3期接種者（中学1年生対象）が大学へ入学した年度
3) 2019年度入学者から 麻疹風疹ワクチン接種が小学校入学前までの2回接種法に変更された
4) 2回接種者には大学入学年の接種により2回接種となった例も含む
5) 入学年接種は大学入学年における3月以降の接種
6) 麻疹抗体陽性は、EIA(enzyme immunoassay)法(IgG)で4.0以上

(まとめ)

- 1) 2回接種/抗体陽性/1回接種(大学入学年)群及び1回接種(中1/高3)群は麻疹発病予防に有効な群と推測され、2013年、2014年までは90%台で推移し、ほぼ集団感染防御閾値にあった。その後、麻疹風疹ワクチンの暫定的接種の終了に伴い漸減し、2016年は86.2%と低下した。2017年は89.9%と前年に比べ増加となり、以降90%台に回復した。2006年より本邦における麻疹ワクチン接種は小学校入学前までの2回接種法に変更され、この年齢層が2019年度より大学へ入学しており、ほとんどの新入生が小学入学前に2回の接種を受けている。中高での接種者はいなかった。今後も推移に注意が必要である。
- 2) 抗体陽性/入学年接種群は入学時の麻疹ワクチン接種に関する問診票とワクチン接種推奨に呼応した群とみなされ、暫定的麻疹風疹ワクチン接種の施行に伴い、2009年から2016年までに16%台から3%台までと徐々に減少していたが、2017年は5.8%と僅かながら増加し、2018年は4.2%、2019年は6.7%、2020年は4.6%であり、一定の割合で認められている。大学入学時の麻疹に関する問診票と必要例へのワクチン接種の勧奨は今後も継続すべきと考えられる。

2. 職員保健管理実施状況

(1) 職員健診の対象者及び検査項目

	対 象 者	検 査 項 目
一般定期健康診断	全 員	既往歴及び業務歴の調査 自他覚症状の有無の検査 身長体重計測(BMI・肥満度) 視力、聴力、血圧 尿検査(蛋白、糖、潜血、ウロビリ) 胸部X線撮影(CR撮影)
	35歳及び40歳以上	腹囲測定 貧血検査(RBC, Hb) 肝機能検査(GOT, GPT、 γ -GTP) 血中脂質検査(LDL-CH、HDL-CH、TG) 空腹時血糖、ヘモグロビンA1c クレアチニン、尿酸 心電図検査
	40歳以上	便潜血検査(2日法) ペプシノゲン I 型・II 型 胃部X線検診(バリウム検査)
特殊健康診断	電離放射線業務従事者	問診、血液検査(末梢血)、眼、皮膚
	有機溶剤取扱者	血液検査、尿検査等
	特別化学物質取扱者	血液検査、尿検査等
	粉じん作業従事者	問診・胸部X線撮影(直接)

*平成22年度から秋田県総合保健事業団に委託

(2) 職員一般定期健康診断受診状況(手形・保戸野キャンパス)

検査項目	対象者数			受診者数			受診率	有所見者数			有所見率
	男	女	計	男	女	計	(%)	男	女	計	(%)
胸部X線 (全員)	382	237	619	345	219	564	91.1%	9	2	11	2.0%
血圧測定 (全員)	382	237	619	345	219	564	91.1%	140	33	173	30.7%
尿検査 (全員)	382	237	619	345	219	564	91.1%	50	23	73	12.9%
肝機能 (35才,40才以上)	275	140	415	245	133	378	91.1%	117	13	130	34.4%
脂質 (35才,40才以上)	275	140	415	245	133	378	91.1%	171	63	234	61.9%
空腹時血糖 (35才,40才以上)	275	140	415	245	133	378	91.1%	54	29	83	22.0%
貧血 (35才,40才以上)	275	140	415	245	133	378	91.1%	14	29	43	11.4%
胃部X線検診 (40才以上事前申込)	27	12	39	27	12	39	100.0%	0	0	0	0.0%
胃部検診ペプシノゲン (40才以上)	268	131	399	237	124	361	90.5%	12	10	22	6.1%
大腸検診 (40才以上)	268	131	399	235	113	348	87.2%	17	4	21	6.0%
心電図 (35才,40才以上)	283	155	438	245	133	378	86.3%	49	23	72	19.0%
人間ドック	(35才以上)			92	45	137					

*対象者数は、休職者・育児休業及び人間ドック受診者を除く

(3) 特殊健康診断

電離放射線健康診断

	第1回 (6月)					第2回 (12月)				
	対象者数	省略	受診者数	結 果		対象者数	省略	受診者数	結 果	
				異常なし	経過観察				異常なし	経過観察
職 員	45	42	3	3	0	46	44	2	2	0
学 生	38	14	24	22	2	45	38	7	7	0
合 計	83	56	27	25	2	91	82	9	9	0

* 省略は、被ばく歴の有無と症状の調査(問診票)により産業医が省略できるとしたもの

有機溶剤健康診断

	第1回 (6月)				第2回 (12月)			
	対象者数	受診者数	結 果		対象者数	受診者数	結 果	
			経過観察	要精検			経過観察	要精検
職 員	31	31	5	2	32	32	3	1

* 要精検者は、産業医の診察および作業環境調査の上、経過観察

特定化学物質等健康診断

	第1回 (6月)				第2回 (12月)			
	対象者数	受診者数	結 果		対象者数	受診者数	結 果	
			経過観察	要精検			経過観察	要精検
職 員	20	20	3	2	17	17	4	4

じん肺健康診断

	対象者数	受診者数	結 果
			異常なし
職 員	0	0	0

3. 保健管理センター利用状況

(1) 学部別・月別利用者数

学部等	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
国際資源学部	男	8	2	2	4	4	9	25	14	18	9	18	9	122
	女	3	6	5	7	5	3	4	7	5	3	7	2	57
	計	11	8	7	11	9	12	29	21	23	12	25	11	179
教育文化学部	男	9	1	2	3	4	5	15	16	4	8	2	6	75
	女	5	7	10	8	15	33	74	46	36	9	18	18	279
	計	14	8	12	11	19	38	89	62	40	17	20	24	354
医学部	男	13	7		7	8	9	2	9	7	4	2	39	107
	女	2	8		20	10	13	14	11	6	5	5	40	134
	計	15	15	0	27	18	22	16	20	13	9	7	79	241
理工学部	男	53	33	31	28	42	51	86	86	99	58	55	35	657
	女	15	8	8	7	4	10	16	30	27	15	27	9	176
	計	68	41	39	35	46	61	102	116	126	73	82	44	833
工学資源学部	男				1									1
	女													
	計	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
国際資源学 研究科	男	1		2	1	5	4	6	13	4	7	4	7	54
	女				1			1	7	2	3	5	2	21
	計	1	0	2	2	5	4	7	20	6	10	9	9	75
教育学 研究科	男										1			1
	女	2	6	10	1	4			3	1		1	3	31
	計	2	6	10	1	4	0	0	3	1	1	1	3	32
医学系 研究科	男													0
	女													0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
理工学 研究科	男	12	6	10	10	20	16	14	84	27	21	30	9	259
	女	1	2	9	8	9	19	16	41	23	4	8	9	149
	計	13	8	19	18	29	35	30	125	50	25	38	18	408
学生合計	男	96	49	47	54	83	94	148	222	159	108	111	105	1,276
	女	28	37	42	52	47	78	125	145	100	39	71	83	847
	合計	124	86	89	106	130	172	273	367	259	147	182	188	2,123
卒業生			1	1						3		1		6
職員		101	45	36	4	35	60	33	11	19	13	13	16	386
その他							1		1					2
総計		225	132	126	110	165	233	306	379	281	160	196	204	2,517

* 医学系研究科については利用者0名のため省略。

(2) 疾病別利用者数

内科系	件数
感冒	262
頭痛	5
消化器症状(吐気、嘔吐、下痢)	16
腹痛	6
胸部痛	4
動悸、不整脈	6
過換気	3
意識消失、立ちくらみ	4
めまい	3
気胸(疑)	3
その他健康相談等	137
合計	449

外科系	件数
創傷	22
打撲	7
捻挫	2
突き指	3
筋肉痛	5
腰痛	2
肩こり	4
関節痛	1
しびれ・神経障害	1
合計	47

耳鼻科系	件数
咽頭炎	2
中耳炎	1
顎関節症	1
扁桃腺炎	1
その他	4
合計	9

眼科系	件数
結膜炎	2
眼内異物	2
眼周囲できもの	1
その他	1
合計	6

皮膚科系	件数
湿疹	6
熱傷	3
蕁麻疹	1
昆虫刺傷	2
その他	1
合計	13

婦人科系	件数
生理痛	2
月経困難症	1
その他	1
合計	4

その他	件数
アルコールパッチテスト	2
身体計測機器利用	315
ホール利用	30
休養室利用	11

(3) 健康相談件数

	学生	職員	その他	合計
精神科	553	50	2	605
内科	72	136		208
カウンセリング	398			398
看護師	739	65	6	810
合計	1,762	251	8	2,021

(4) 学生相談 相談者内訳

相談者	初回時	延べ数
本人	134	1,112
教員	6	40
事務	3	15
両親、家族	1	47
カンファレンス		3
友人	1	2
その他		
合計	145	1,219

(5) 学生相談 来談方法

相談方法	初回時	延べ数
来所	119	1,010
電話	19	194
メール(手紙)	7	12
その他		3
合計	145	1,219

(6) 学生相談 相談内容内訳

	進路・修学	就職	心理・性格	対人関係	心身の不調	研究・論文	問題行動	学生生活	学費・生活費	その他	合計
学部	143	19	37	37	449	3	1	111	1	48	849
大学院	99	15	7	5	126	14		37	1	6	310
合計	242	34	44	42	575	17	1	148	2	54	1,159

進路・修学：不登校や研究室に行けない、不本意入学等、学業に関する相談

心理・性格：自分は発達障害なのではないか、個性、性格、気質等の相談

心身の不調：やる気が起きない、不眠、食欲がないなど心身に影響のある状態の相談

学生生活：一人暮らし、アルバイト等学業問題以外の相談

(7) 健康診断証明書 発行内訳

	就職	進学・受験	奨学金申請	資格取得	実習等	大会出場	アルバイト他	発行数
国際資源学部	91				3		4	98
教育文化学部	65	1	1	1	426		3	497
医学部	215	6	3	33	6		6	269
理工学部	253		7		25			285
工学資源学部	1							1
国際資源研究科	22	3					1	26
教育学研究科								0
医学研究科								0
工学資源学研究科								0
理工学研究科	200	1			2		1	204
発行数	847	11	11	34	462	0	15	1,380

(8) 紹介状発行内訳

	学生	職員	合計
精神科	4	0	4
内科	15	13	28
合計	19	13	32

IV 安全衛生活動報告

労働安全衛生法に基づき、センター医師 2 名は産業医(手形・保戸野キャンパス)、看護師1名は衛生管理者(手形キャンパス)として、職員の安全衛生管理業務を行っている。主な内容については以下の通り。

1. キャンパス内定期巡視及び安全衛生委員会への出席

定期的にキャンパス内巡視を実施し、毎月1回開催される安全衛生委員会へ出席した。

2. 職員定期健康診断事後措置(保健指導)

職員一般健康診断、特殊健康診断等の結果に基づく就業上の措置の判定を行い、産業医が必要と認めた職員に対して、面談による保健指導を行った。

保健指導の内容は、日常生活面での指導、健康管理に関する情報の提供、再検査もしくは精密検査、治療のための受診の勧奨など。

3. 長時間労働者面接

「時間外労働及び休日労働に関する労使協定」により、1ヶ月 45 時間を超えて時間外労働を命じられた職員について、問診、診察、心電図等の産業医による面接を実施した。

面接対象者は、1ヶ月 80 時間を超える者は全員、その他はチェックリスト提出により、希望者と産業医が必要と認めた者とした。

4. 高ストレス者面接

「労働安全法に基づくストレスチェック制度」により、高ストレス者として選定され、面接指導を受ける必要があると実施者が認めたものに対して、労働者からの申し出に応じて医師による面接指導を実施した。

5. 病休者の復帰前面談

「病休者と産業医の復帰前面談システム」により、病休者が職場復帰をする前に、産業医が面談を実施した。

V 教育・研究活動報告

1. 学生講義

(1) 教養教育科目

大学生と健康A～上手に生きるための基礎知識～ 【Web授業；オンデマンド型】

前期	第1回	R2.5.14	木	飲酒の害について	伏見 雅人 先生
	第2回	R2.5.21	木	高血圧とその関連疾患	佐野 正明 先生
	第3回	R2.5.28	木	脳と心の発達	伏見 雅人 先生
	第4回	R2.6.4	木	トラウマとPTSD	伏見 雅人 先生
	第5回	R2.6.11	木	エイズと他の感染症	佐野 正明 先生
	第6回	R2.6.18	木	睡眠とからだのリズム	太田 英伸 先生
	第7回	R2.6.25	木	海外渡航と感染症	佐野 正明 先生
	第8回	R2.7.2	木	神経症と抑うつ	伏見 雅人 先生
	第9回	R2.7.9	木	生活環境とアレルギー	佐野 正明 先生
	第10回	R2.7.16	木	ストレスとうつ病	伏見 雅人 先生
	第11回	R2.7.23	木	心と行動の理解	伏見 雅人 先生
	第12回	R2.7.30	木	喫煙の害について	伏見 雅人 先生
	第13回	R2.8.6	木	女性のやせ願望と食行動異常	筒井 幸 先生
	第14回	R2.8.20	木	がんの予防	佐野 正明 先生
	第15回	R2.8.27	木	救急・救命	円山 啓司 先生
	第16回	R2.8.31	月	テスト	伏見 雅人 先生

大学生と健康B～上手に生きるための基礎知識～ 【Web授業；オンデマンド型】

後期	第1回	R2.10.1	木	飲酒の害について	伏見 雅人 先生
	第2回	R2.10.8	木	女性のやせ願望と食行動異常	筒井 幸 先生
	第3回	R2.10.15	木	高血圧とその関連疾患	佐野 正明 先生
	第4回	R2.10.22	木	睡眠とからだのリズム	伏見 雅人 先生
	第5回	R2.10.29	木	エイズと他の感染症	佐野 正明 先生
	第6回	R2.11.5	木	脳と心の発達	伏見 雅人 先生
	第7回	R2.11.12	木	喫煙の害について	伏見 雅人 先生
	第8回	R2.11.19	木	海外渡航と感染症	佐野 正明 先生
	第9回	R2.12.3	木	生活環境とアレルギー	佐野 正明 先生
	第10回	R2.12.10	木	救急・救命	円山 啓司 先生
	第11回	R2.12.17	木	神経症と抑うつ	伏見 雅人 先生
	第12回	R2.12.24	木	トラウマとPTSD	伏見 雅人 先生
	第13回	R3.1.7	木	心と行動の理解	伏見 雅人 先生
	第14回	R3.1.21	木	がんの予防	佐野 正明 先生
	第15回	R3.1.28	木	ストレスとうつ病	伏見 雅人 先生
	第16回	R3.2.4	木	テスト	伏見 雅人 先生

(2) 医学部講義

R2.4.16	木	精神保健	伏見 雅人
R2.5.22	金	呼吸器症候、胸部診察(3年次)	佐野 正明
R2.5.22	金	びまん性肺疾患 (3年次)	佐野 正明
R2.5.22	金	胸膜・縦隔疾患 (3年次)	佐野 正明
R2.6.12	金	呼吸器疾患の症候と病態(4年次)	佐野 正明
R2.9.15	火	精神保健	伏見 雅人

2. 禁煙支援システム(禁煙外来)

【対 象】 禁煙を希望する学生及び教職員喫煙者

【方 法】 ニコチン依存度(Fagerstrome Test)に基づくニコチン貼付薬漸減療法

【受診状況】 令和2年度受診者 2名(学生2名、職員0名)

3. 講演会等実施状況

日付	講演テーマ	講師名	会場・派遣先
R2.4.2	平成31年度国立大学法人秋田大学新採用職員研修 「ストレス・コーピング(セルフケア)について」	伏見雅人	秋田大学本部管理棟 第一会議室
R2.6.17	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習 「酸素欠乏症、硫化水素中毒及び救急そ生に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R2.7.16	喘息アレルギー診療UPDATE オマリズマブで治療した気管支喘息の一例	佐野正明	秋田市民交流プラザ WEB開催
R2.8.6	秋田産業保健総合支援センター産業医研修会 「職場のメンタルヘルスとストレスチェック制度について」	伏見雅人	秋田県総合保健センター 秋田産業保健総合支援センター
R2.8.25	秋田産業保健総合支援センター産業保健セミナー 「職場のメンタルヘルス ～睡眠に関する基礎知識～」	伏見雅人	さきがけホール セミナールーム 秋田産業保健総合支援センター
R2.8.30	「肺の日」 市民公開講座 タバコでおこる肺の病気—COPDとは?—	佐野正明	CAN秋田ケーブルテレビ 日本呼吸器学会東北支部
R2.9.4	令和2年度精神保健福祉研修会 「感染症流行時にこころの健康を保つために ～感染の不安やストレスの緩和～」	伏見雅人	能代山本広域交流センター 山本地域振興局福祉環境部
R2.9.15	自殺予防声かけボランティア養成講座 「こころの健康と自殺の関係 ～うつ病のサインと関わり方～」	伏見雅人	本荘保健センター 由利本荘市
R2.9.16	有機溶剤作業主任者技能講習 「有機溶剤による健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R2.10.15	秋田産業保健総合支援センター産業保健セミナー 「職場のメンタルヘルス ～知っておきたいストレスケア～」	伏見雅人	秋田県総合保健センター 秋田産業保健総合支援センター

日付	講演テーマ	講師名	会場・派遣先
R2.10.25	Tohoku COPD Summit 2020 吸入ステロイドの位置付け・治療	佐野正明	ホテルメトロポリタン秋田 WEB開催
R2.10.26 ～ R2.10.30	環境安全に関する講演会 「実験室の新型コロナ対策」	佐野正明	秋田大学 WEB開催
R2.10.30	Web-Scientific Exchange Meeting in Akita 重症喘息治療とOCSの使い方及びリスク	佐野正明	秋田キャッスルホテル WEB開催
R2.12.2	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習 「特定化学物質等による健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R3.1.20	有機溶剤作業主任者技能講習 「有機溶剤による健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R3.1.28	みちのくSA LINK バイオ製剤導入を検討している気管支喘息の一例	佐野正明	アストラゼネカ秋田分室 WEB開催
R3.2.3	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習 「酸素欠乏症、硫化水素中毒及び救急蘇生に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R3.2.18	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習 「特定化学物質等による健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
R3.3.11	秋田産業保健総合支援センター産業医研修会 「職場のメンタルヘルス ～うつ病について～」	伏見雅人	秋田県総合保健センター 秋田産業保健総合支援センター
R3.3.31	第21回秋田呼吸リハビリテーション懇話会 ベーシックコース研修会 呼吸不全の病態と呼吸管理について	佐野正明	秋田呼吸リハビリテーション 懇話会 WEB開催

VI 新型コロナウイルス感染症対策について

秋田大学では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学内への入構を制限するなどの対策を取り、授業に関しては、開始時期を令和2年5月11日からに変更し、授業方法をWebによる遠隔授業とした。

また、学生に対し不要不急の外出自粛を要請し、登校時の人数制限、課外クラブ活動の自粛、アルバイトの自粛、県外移動の届け出および許可制などの措置がとられた。

緊急事態宣言が解除されてからも、感染拡大地域との不要不急の往来は引き続き自粛するよう要請し、県外移動、課外活動、アルバイトについては届け出制となった。なお、県外移動の場合は、帰県してから14日間の自宅待機と健康観察を指示し、登校の可否については保健管理センター医師の判断とした。

➤ センター内の感染防止対策

- ・受付、事務室、相談室、などに飛沫感染防止のためのアクリル板の設置
- ・非接触型体温計による入館時の体温測定
- ・入館時マスクの着用
- ・発熱者のためのインターホン設置
- ・入り口や館内数カ所にアルコール手指消毒液の設置
- ・毎朝の環境整備時などに次亜塩素酸水(iPOSH)にて消毒
- ・館内を一足制とした

➤ 感染防止についての指導と啓発

- ・発熱等の体調不良時の対応について対応フロー図(資料1)を作成し周知をはかった。
- ・外出時のマスクの着用、手洗いやうがい、こまめな消毒、三密の回避など、感染防止対策について、健康だよりやWebなどで周知をはかった。
- ・学内(教室等)の消毒やその他感染防止対策についての助言を行った。

➤ 自宅待機期間における健康観察と登校(出勤)可否の判断

- ・県外移動から帰県後14日間の自宅待機者に対し健康観察を行った。観察期間中に異変が生じた場合は保健管理センターへ報告することとし、また、健康観察記録(資料2)をもとに、保健管理センター医師が登校(出勤)可否の判断を行った。

➤ 体調不良者への助言や指導および健康相談について

- ・体調不良の報告フォームを保健管理センターホームページ上に掲載し、報告のあった体調不良者に対し受診方法や体調管理などについて助言や指導を行った。
- ・体調が回復するまで健康観察を継続させ、回復したことが確認できるまで電話やメールで健康状態を確認し、保健管理センター医師が登校（出勤）可否の判断を行った。
- ・体調全般に関する健康相談や、感染への不安などの相談にも対応した。

➤ 学生のメンタルヘルス対策について

- ・メンタル不調を訴える学生からのメールや電話相談に随時対応した。
- ・保健管理センターホームページに学外カウンセラー発信の「新型コロナウイルス感染症に関するストレス反応と対処方法について」を掲載し、ストレス対処について啓発活動を行った。
- ・「こころとからだの健康調査」の結果を基に、希望者に対し診察とカウンセリングを実施した。
- ・学内の他の相談窓口や学務担当職員および教員などと連携し、メンタル面で不調をきたしている学生の診察やカウンセリングを実施した。

➤ 健康診断について

- ・全国的に感染者が減少した時期に、新入生及び新編入生に対して健康診断を実施した。
- ・感染防止の観点から三密を避けるため 15 分ごとに 10 名ずつの人数制限で実施した。
- ・健診会場は保健管理センターとし、機器などは、学生同士が交差しないように配慮し、間隔を空けて配置した椅子に座らせて待たせるようにした。
- ・新入生及び新編入生以外の学生に対しては、Web による問診票を導入し、健康状態を確認した。
- ・健康診断証明書については、暫定的な措置として、前年度の健康診断結果を記載した健康診断証明書も発行可能とした。

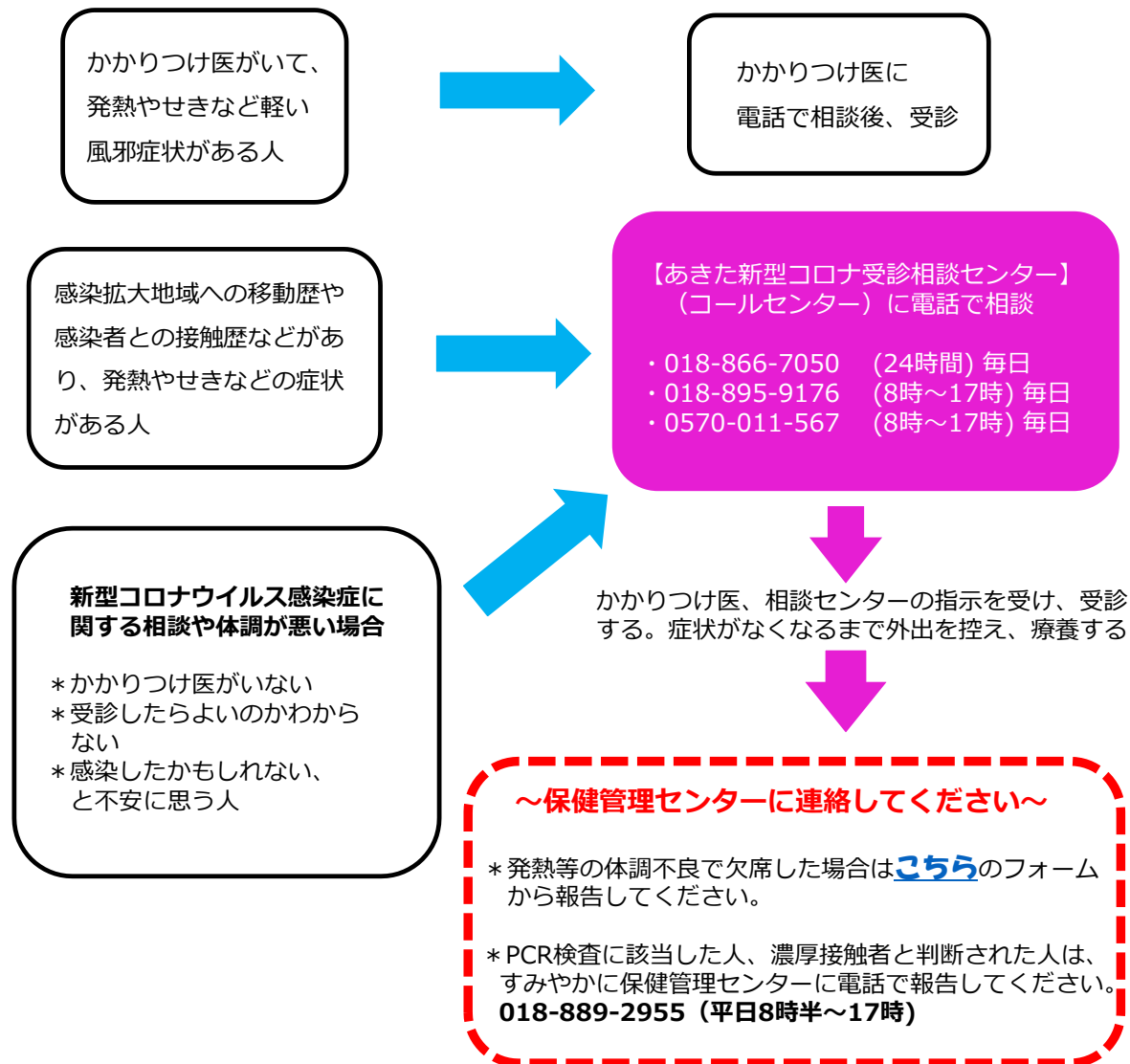
体調不良時の対応について

令和2年10月1日

保健管理センター所長

発熱などの風邪症状や体調不良のある人は大学を欠席し、外出を控えて健康観察をしてください。
薬を服用しない状態で発熱や風邪症状が消失した日を0日目として、その後2日間症状が出現しなければ、登校可能となります。

※受診したい場合や専門機関に相談したい人は、下記の対応を参考にしてください。



※症状がなかなか改善しない場合は、受診した医療機関やあきた新型コロナ相談センターに再度相談してください。

※対応に困った時は保健管理センター(電話 018-889-2955)にご相談ください。

健康観察記録票 Ver.2

〔新型コロナウイルス感染症〕

学籍番号 職員番号		氏名		所属学部等	
住所（帰省中の人は帰省先）					
日中連絡のつく電話番号				E-mail	
既往歴		☐ あり → 病名（ ） ☐ なし			
① 1ヶ月以内の渡航・秋田県外への移動 ☐ あり→ ☐ 本人 ☐ 同居する家族（ ） ☐ なし 国名・都道府県名（ ） 期間（ ）～（ ）					
② 体調不良の症状 ☐ あり→ 下の〔 〕内に、いつから、どのような症状かお書きください。 ☐ なし 〔 〕					
③ 上記①②以外の記入理由（ ）					

健康観察を続け、以下に記録してください。該当する症状に○印をつけてください。

- ☆ 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合は、
 あきた帰国者・接触者相談センター（以下のいずれか）へ電話相談し、指示に従ってください。
 ☎018-866-7050(24時間受付) ☎018-895-9176(9時～17時) ☎0570-011-567(9時～21時)
- ☆ 発熱や風邪症状で受診したい場合は、事前に電話にて、受診先（医院など）へお問い合わせください。

症状など	月 日		月 日		月 日		月 日		月 日		月 日		月 日	
	(1日目)		(2日目)		(3日目)		(4日目)		(5日目)		(6日目)		(7日目)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
体温（℃）														
体のだるさ（倦怠感）														
咳														
息苦しさ														
味覚・嗅覚障害														
のどの痛み														
頭痛														
吐き気・嘔吐														
下痢														
その他の症状や、受診の有無、処方、内服の状況などご記入ください														
症状など	月 日		月 日		月 日		月 日		月 日		月 日		月 日	
	(8日目)		(9日目)		(10日目)		(11日目)		(12日目)		(13日目)		(14日目)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
体温（℃）														
体のだるさ（倦怠感）														
咳														
息苦しさ														
味覚・嗅覚障害														
のどの痛み														
頭痛														
吐き気・嘔吐														
下痢														
その他の症状や、受診の有無、処方、内服の状況などご記入ください														

最終送付先：秋田大学保健管理センター hoken@gipc.akita-u.ac.jp ☎018-889-2955